

最新足場で足下も休日もしっかり確保 ★★★

～労働時間(残業)を短くする工夫～

①

建設業界では残業を前提とした工期を設定することが多いけど、残業が多いと、求職者からは敬遠されるなあ。

確かに求職者には残業時間が短い方がウケはいいですね。

②

かといって、残業を減らしたくても、工期が決まっている以上、簡単にはいかないなあ。人手は増えないし……。

そうですね

③

それでは、作業効率を改善させるため、**足場材を変えてみるなど、従来品より効率の良い物を導入してみませんか。**様々な助成金もあるので活用してみてもはどうでしょう。

なるほど

④

助成金を利用し、最新の足場材を導入したところ、足場の組み立て時間が短縮し、さらに足場上での作業効率も改善し、残業を減らすことができました。

従業員満足度もアップ！
人材確保につながった！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★=★★★★」に該当

業種：建設業 従業員数：30名

足場材には一般的なくさび緊結式の具材を利用し、足場の組み立てを行っていたが、労働時間削減及び休日確保するため、最新の足場材を導入※し、労働時間改善に取り組んだ。

○足場導入に際し、メーカーに対し、

- ・組み立てが容易に行えること
- ・運搬が容易であること
- ・階高が高い物であること

などの要望を伝えた。

【最新足場導入費用には助成金】

○時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
助成率 80% かつ
上限額 最大200万円

【法人税の特例（経営強化税制）】

○即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除

【固定資産税の特例措置】

○備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減

◆ 助成金等には一定の要件があります。

- ・組み立てが容易な足場材を導入したところ、従来品より運搬と組み立て作業が効率化され、作業時間が短縮した。
- ・全体的な業務効率化の結果、残業時間が削減され、36協定の上限を見直した※。
- ・階高も高くなったことから、職人からも作業効率が上がったと評判であった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com